株式会社バルク

情報セキュリティ監査

情報セキュリティ監査の必要性

IT技術の革新や働き方の多様化により、ひと昔前の情報セキュリティ対策では不十分となっています。今、まさに自社の対策レベルを評価して見直すべきタイミングになっています！

10年前

・テレワークは少数
・情報漏洩の原因は人のミス（内部脅威）
・社内と社外はFWで分断していれば良い
・PC利用は社内のみ

現在

・テレワークの増加
・ハッキングによる情報漏洩リスクの拡大（外部脅威）
・侵入前提の多層防御対策
・PCやスマホなど複数デバイスによる社内アクセス

情報セキュリティ監査の目的

情報セキュリティ監査は正しい経営判断の指標となり、費用対効果を考えた
サイバーセキュリティ対策を実現します！

多層防御の観点からセキュリティリスクを明確化

費用対効果を考えたセキュリティ対策立案

経営陣と現場のリスクレベル共有＝適切な対策

V-sec ～２つのプログラムメニュー～

Standard

【実施内容】

- 管理者側のヒヤリング調査
- ヒヤリングとネットワーク図による現状の対策確認

【目的】
人的・組織的・物理的・技術的な多面的観点から、企業のネットワーク及びガバナンスやマネジメントにおける脆弱性やリスクレベルを分析する。

管理者側のみヒヤリング

Premium

【実施内容】

- 管理者側のヒヤリング調査
- ヒヤリングとネットワーク図による現状の対策確認
- 現場担当者へのヒヤリングによる業務現場実態調査

【目的】
Standard分析の目的に加えて、現場のルール遵守状況や現場業務とルールとの乖離を調査分析する。業務負担となっているルールの見直し等をプラスアルファで検討する。

管理者側

現場や拠点従業者

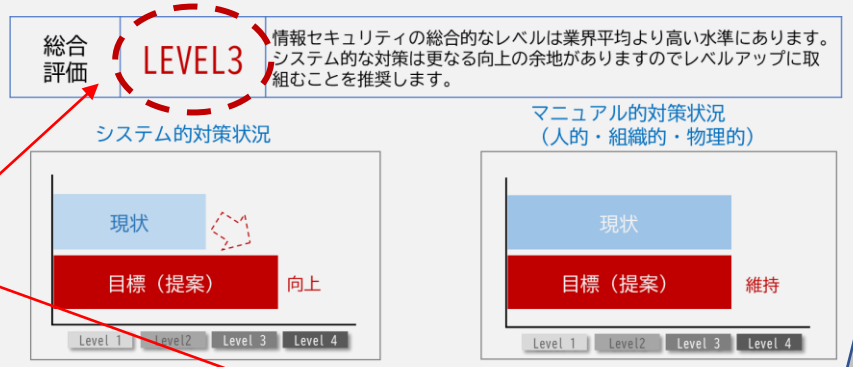
※一般的に情報セキュリティ監査と言われるものはPlemiumに該当します。
※一般的なISO27001等の監査よりもサイバーセキュリティに踏み込んだ分析を実施します。

V-sec ～直感的に理解できる報告書～

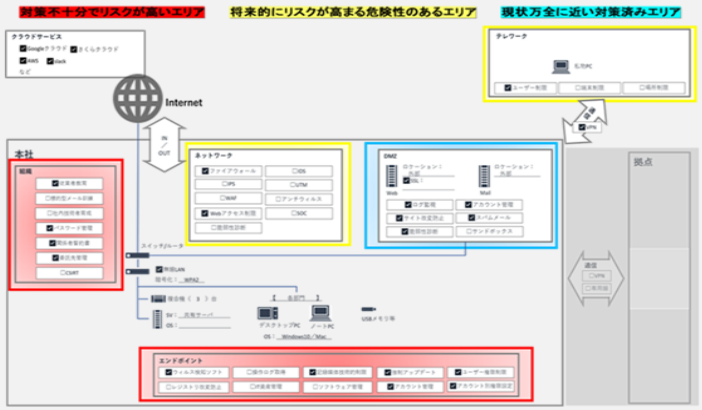
V-secは経営陣に自社の情報セキュリティリスクについて把握していただくことを目的にしています。
したがって、ビジュアル表現にこだわり直感的理解できるような報告書になるように工夫しています。

誰でも分かる

総合評価



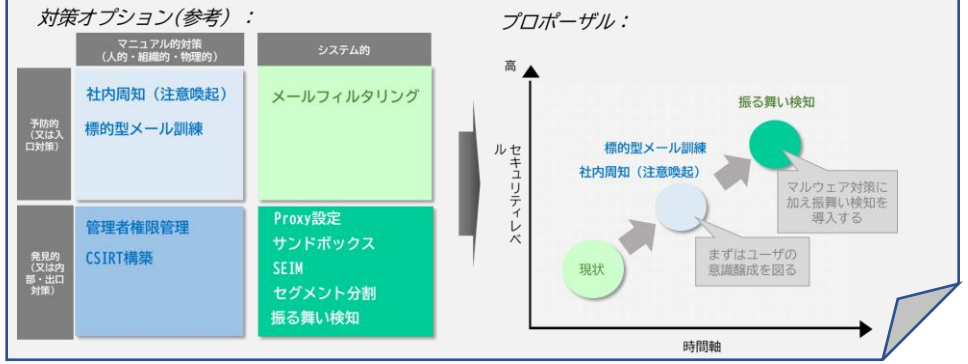
セキュリティリスクマップ



現状対策評価

区分	検出事項	懸念事項	対策優先度
認識（教育訓練）	情報セキュリティ関する教育訓練は今後の実施予定であった。	従業員が情報セキュリティルールを認識していないことにより情報セキュリティインシデントにつながる。	High
外部サービス利用	プライベートクラウド（データセンター）事業者が行うサーバ/ネットワークのセキュリティ対策の監視について、強化する余地が存在した。 その前提として貴社とプライベートクラウド事業者での間における責任境界について明確にする必要があった。	プライベートクラウド事業者によるサーバの要塞化やシステム構成要素に対する脆弱性の管理が不十分な場合、脆弱性をついた攻撃の被害にあう危険がある。	Mid
セキュリティ組織	情報セキュリティ管理規程　第8条 において、「情報セキュリティ管理の所管部門は、人材開発本部 人材管理部とする」と定めている。本格的な運用は今後、開始する段階であるため、情報セキュリティ組織の運営体制（会議体、参加者）、	活動を軌道に乗せることに失敗した場合、活動に対する事業部門の理解・賛同が得られにくくなる。最悪の場合、活動が自然消滅することもある。	Mid

対策選択肢の提示



V-sec ～品質の安心～

V-secは豊富な経験と実績に裏付けされた高いアセスメント・監査品質を提供しますので安心してご利用いただけます。

資格要件

システム監査技術者など、政府機関が実施するシステム監査・情報セキュリティ監査において求められる資格要件を満たす人材がアセスメントを行います。

公的に認められたサービス

V-secは経済産業省の「情報セキュリティ監査サービス基準適合サービス」の承認を受け、IPAの『情報セキュリティサービス基準適合リスト』に掲載されているサービスになります。

情報セキュリティサービス基準適合サービスリストの公開：IPA 独立行政法人 情報処理推進機構

V-sec実施後のサポート① ～コンサルティング～

V-secで抽出した課題解決に向け、コンサルティングサービスを提供しております。

V-secの分析をもとにあるべき姿を明確にし、グランドデザインの策定と個別課題の優先順位を考慮したロードマップを作成します。対策の実行フェーズの支援も行います。
（実行フェーズの支援内容はクライアント様ごとにカスタマイズしご提案します）

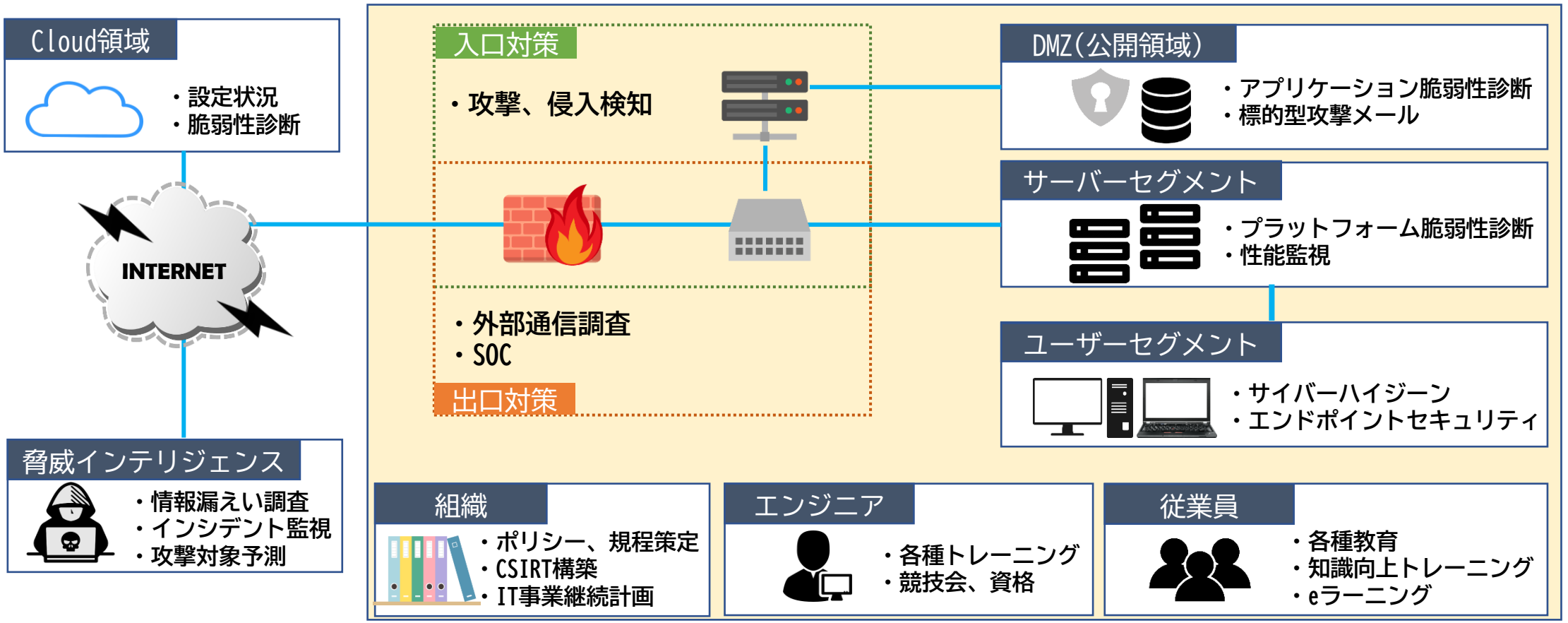
コンサルティングサービス（広義）		
アセスメントサービス	コンサルティングサービス（狭義）	
現状分析	構想化フェーズ	実行フェーズ
V-Sec	セキュリティグランドデザイン ロードマップ 体制整備	情報セキュリティ委員会運営 セキュリティポリシー整備 運用アドバイス 定期的モニタリング支援 各種トレーニング支援 プロダクト評価・選定

V-Secによる支援

V－Secにおいて抽出した課題に対するアプローチ

V-sec実施後のサポート② ～ソリューション～

コンサルティングサービス以外にも総合サイバーセキュリティ支援企業として、
あらゆるセキュリティ対策のご支援が可能です！



会社概要

企業名	株式会社バルク
代表取締役	加藤　忠行
監査人	山本　晃徳
所在地	本社 〒105-0001　東京都港区虎ノ門四丁目1-40　江戸見坂森ビル 関西オフィス 〒530-0001　大阪市北区梅田1丁目11番4-1000　大阪駅前第4ビル10階
設立	2007年3月1日
主な事業内容	プライバシーマーク総合コンサルティングサービス ISO27001(ISMS)総合コンサルティングサービス サイバー攻撃総合対策支援サービス